



窓辺をかえる、明日が変わる。

TOSO

株主・投資家のみなさまへ

第75期のご報告 (2015年3月期)

2014年4月1日から2015年3月31日まで

Contents

トップインタビュー	
大槻社長に聞く! TOSOの中長期的成長戦略	P. 1
2015年3月期のセグメント別営業概況	P. 3
特集 窓辺を変えよう ～窓周りからインテリアをもっと楽しく快適に～	P. 5
TOPICS ～ 2015年3月期の主なトピックス～	P. 7
株主優待制度のご案内／ 株主配当のお知らせ	P. 8
連結財務諸表(要旨)	P. 9
会社概要／事業拠点一覧／株式情報	P.10

トーソー株式会社

(東証2部 証券コード: 5956)

大槻社長に聞く！ TOSOの中長期的成長戦略



平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

おかげさまで、当社は2015年3月31日をもって第75期（2014年4月1日から2015年3月31日）を終了いたしましたので、ここに事業の概況と今後の諸施策につきましてご報告申し上げます。

今後とも皆様の一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長

大槻保人



2014年4月より消費税率が8%へ引き上げられたことで、事業環境や当期の業績に与えた影響についてお聞かせください。



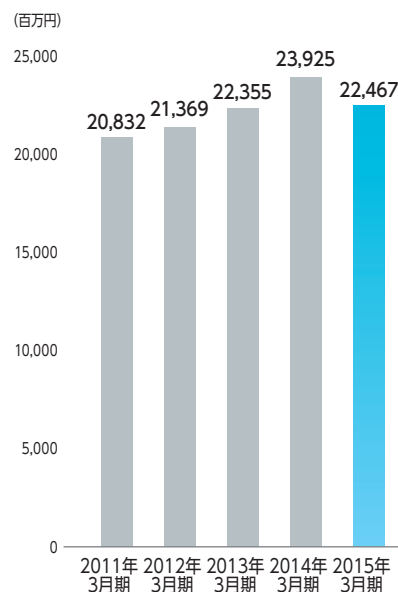
社会福祉財源の充実と財政再建を目的に実施された今回の消費増税により、回復基調にあった景気の下折れが懸念されていましたが、アベノミクスを中心とした経済対策の効果や、円安により輸出関連企業の収益が改善されたことなどもあり、前回（1997年4月）と比較すると想定された範囲にとどまったのではないかと考えています。しかしながら、駆け込み需要の反動減や増税に伴う実質所得の減少などは個人消費の低迷長期化に大きな

影響を及ぼしています。とりわけ、住宅関連市場においては新設住宅着工戸数が13か月連続で前年同月を下回るなど、当社にとって非常に厳しい事業環境となりました。

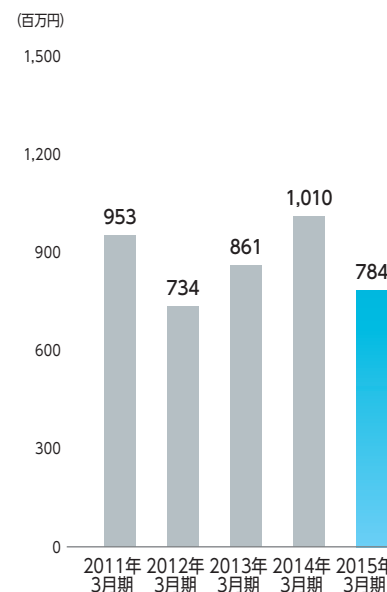
当期の売上高は前期比6.1%の減収となりました。近時のインテリアトレンドを意識したカーテンレールや「省エネ」「安全対策」などの機能を取り入れた新製品を投入してシェア拡大を図り、また、ホテルやオフィスといった非住宅施設への営業活動も積極的に展開しましたが、新設住宅着工戸数の減少に加え、耐久消費財を中心とした消費意欲の低下により、当社のコアビジネスである窓装飾品の市場全体が低迷した影響が大きかったと感じています。

利益面では、シェア拡大に向けて販売関連費用を増額した一方で、物流費や人件費の抑制などに取り組んだことで費用

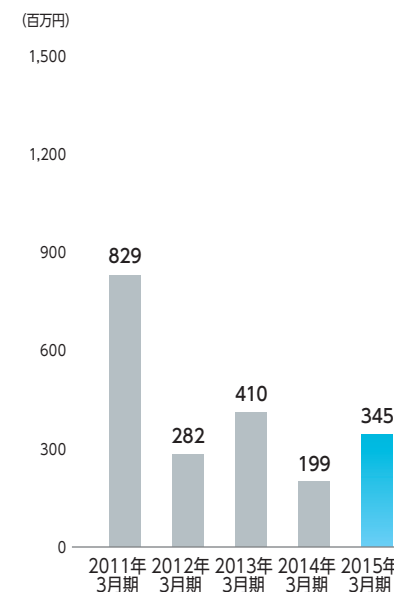
売上高



経常利益



当期純利益



全体を低減することができましたが、売上高の減少により営業利益、経常利益とも前期を下回りました。当期純利益については、東京都家具厚生年金基金の特例解散に伴う特別損失を計上しましたが、前期の特別損失を下回ったことに加え、グループの保険代理業をおこなっていた子会社の事業譲渡に伴う特別利益などもあり、増益となりました。

Q 国内住宅市場の見通しと、今後の事業活動についてどのようにお考えですか？

A 当社の業績に関連の強い住宅市場は既に成熟期を迎えており、特に新設住宅については世帯数の減少などにより中期的には漸減していくものと見えています。一方、6,000万戸を超える住宅ストックのリフォームやリノベーションといった新設住宅以外の需要は確実に高まっており、また、情報化社会が一層進むなかで消費者ニーズはますます多様化していくと思われます。こうした変化は、常にインテリアトレンドの変化を見つめ、カーテンレールのパイオニアとして商品開発をおこなってきた当社にとって売上拡大のチャンスであり、現在注力しているホテルやオフィスといった非住宅施設の獲得と併せて強化を図っていきたいと考えています。

また、成長する海外需要の取り込みは重要な活動と考えています。着実な納入実績を積み重ねてきた海外の高級ホテルや大型オフィスなどに加え、今後は顕在化している新興国需要の開拓を一層強化していきます。既に中国や東南アジア諸国では、現地子会社を活用して積極的なマーケティング活動を開始しており、今後、確実に成果に繋がると期待しています。

国内子会社が開発・販売をおこなっているステッキを中心とした介護関連用品も重要な事業活動です。当期は個人消費低迷の影響を受けて減収となりましたが、今後も「歩行」をキーワードに市場のニーズを的確に捉え、商品領域の拡充を図っていきたいと考えています。また、新規事業領域への進出についても積極的に取り組み、新たな事業基盤の確立を目指していきます。

Q 第76期(2016年3月期)の見通しはいかがですか？

A 新設住宅着工戸数は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減による影響もほぼ一巡し、また、雇用環境や企業収益の改善が進むことで個人消費も持ち直しが期待されています。世界経済の減速や円安による輸入原材料価格の高騰など、国内景気を押し下げる懸念材料もありますが、今後も市場のニーズを的確に捉え、また、ユーザーの目線に立った魅力的な製品を提供していくことで売上増進を図るとともに、原価低減や生産性向上など、財務体質の改善を継続しておこない、収益力の向上を着実に進めてまいります。

2016年3月期 通期業績見通し

	金額	前期比
売上高	23,500百万円	4.6%増加 ↗
営業利益	900百万円	11.8%増加 ↗
経常利益	880百万円	12.2%増加 ↗
当期純利益	500百万円	44.9%増加 ↑

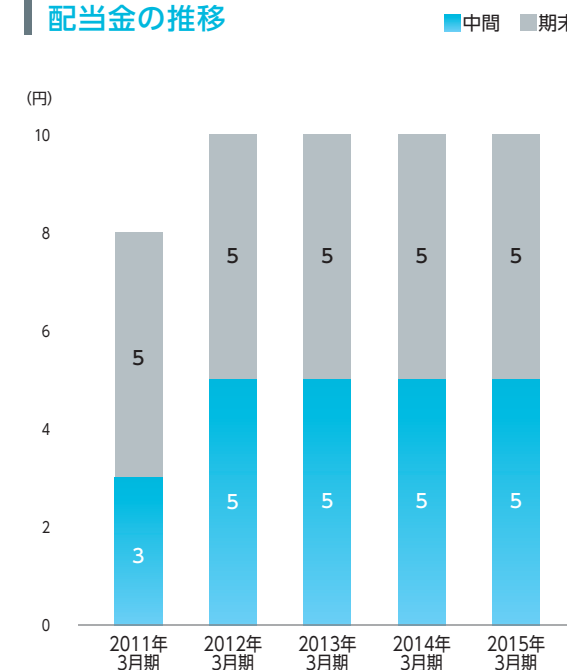


最後に株主の皆様へメッセージをお願いいたします。



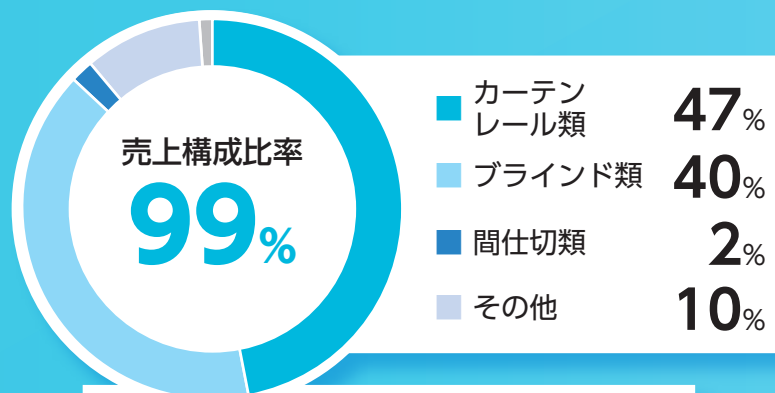
当期は減収となりましたが、今後は売上高を上昇基調とし、企業体質の改善を推し進めることで収益性を高めていく必要があると認識しています。当期の配当金につきましては、前期同様に中間配当5円、期末配当5円、年間で10円といたしました。今後は、経営計画の着実な実行を通じた安定配当に、配当性向を一部加えた配当をおこない、多くの投資家の皆様に魅力を感じていただける企業になるよう努力してまいります。皆様からの一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

配当金の推移



2015年3月期のセグメント別営業概況

室内装飾関連事業

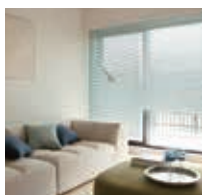


事業内容

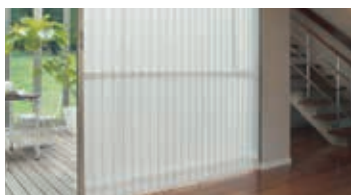
国内シェアNo.1のカーテンレールを中心に、ブラインド、ロールスクリーン等の窓装飾品や室内間仕切り類などを開発・製造・販売しています。



カーテンレール類（装飾性カーテンレール）



ブラインド類
（アルミ製ブラインド）

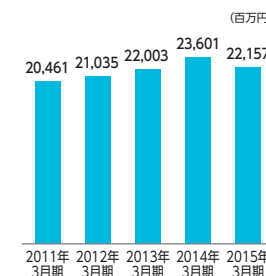


間仕切り類（アコーディオンドア）

221億57百万円

売上高

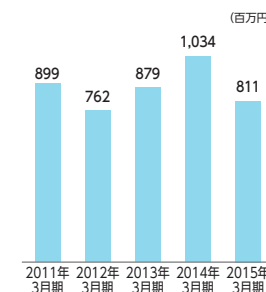
（前期比6.1%減少）



8億11百万円

セグメント利益

（前期比21.5%減少）



2015年3月期の営業概況

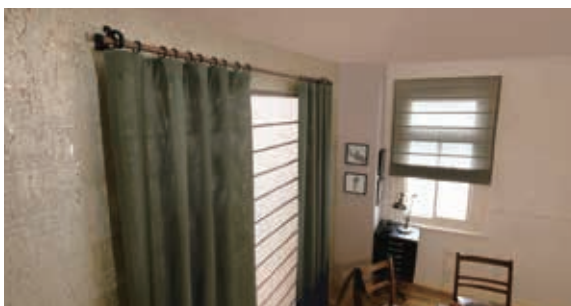
室内装飾関連事業の業績に影響の大きい住宅関連市場は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減による影響を強く受け、新設住宅着工戸数が前期を大幅に下回る水準にて推移するなど、厳しい環境となりました。

こうした市場環境のなか、当社グループは競争力強化に向けた新製品の投入や、全国30都市での展示会開催をはじめとした積極的な営業活動を展開しましたが、市場環境の低迷や個人消費の落ち込みなどが影響して、売上高は前期を下回りました。

製品面では、主力のカーテンレールにてヴィンテージ感を取り入れたナチュラルテイストの装飾性カーテンレール「ルブラン22」を発売したほか、ブラインド類ではロールスクリーンおよびプリーツスクリーンをリニューアルしました。また、当社製品を安全に使用していただくための用品類を追加するなど、安全対策にも取り組みました。

セグメント利益は、物流費の減少や人件費などの費用抑制に努めましたが、売上高の減少により減益となりました。

カーテンレール
国内シェア
No.1



装飾性カーテンレール 「ルブラン22」



近時のデザインや素材感を取り入れたスクリーン
(左：ロールスクリーン、右：プリーツスクリーン)

その他の事業

売上構成比率

1%

事業内容

ステッキを中心とした介護関連用品を開発・販売しております。そのほか、グループの物流事業請負業務をおこなっています。



3億10百万円

売上高

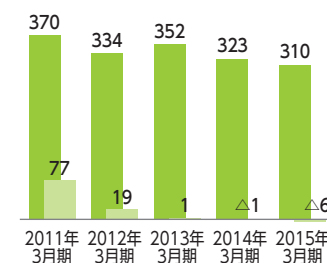
(前期比4.1%減少)

△6百万円

セグメント損益

(前期は△1百万円)

■売上高 ■セグメント利益 (百万円)



2015年3月期の営業概況

ステッキを中心とした介護関連用品の販売活動を強化したものの、新製品の浸透が遅れたことなどが影響して、売上高は前期を下回りました。

セグメント損益は、販売関連費用を増加させた一方で、効率的な運営により費用全体では抑制いたしましたが、売上高の減少による影響が大きく、損失となりました。

※ 事業セグメントについて：①第72期(2012年3月期)よりセグメントの一部を変更し、従来「その他の事業」に含まれていたプラスチックチェーン等の仕入販売を「室内装飾関連事業」に変更しました。
②「その他の事業」に含まれていたグループ保険代理業は事業譲渡により2015年3月に解散致しました。

特集 窓辺を変えよう ～窓周りからインテリアをもっと楽しく快適に～

建物の内と外をつなぐ“窓”は、採光や通風という機能的な役割とともに、大きな面積を占める窓辺の演出次第でお部屋の印象を大胆に変えることができ、季節感や個性を表現することができます。新築や転居、模様替えなど、さまざまなタイミングで窓周りからインテリアをもっと楽しく快適に変えてみませんか？

1. 窓周り製品（ウインドウトリートメント）の種類

窓周りの装飾や演出のことを「ウインドウトリートメント」といい、そこで用いるアイテムの総称でもあります。種類としては最も一般的なカーテンのほか、ローマンシェード、スクリーン、ブラインドがあります。スクリーンはさらに形状や機能の違いでロールスクリーン、プリーツスクリーン、パネルスクリーンに、またブラインドは横型と縦型とに分けられます。

カーテン



最もなじみの深いウインドウトリートメント。カーテン生地を仕立てて窓の上部から吊るして覆うもので、厚手と薄手の生地を2重掛けにするのが一般的です。

ローマンシェード



カーテン生地を仕立てて、コードの操作によって上部にたたみあげて開くウインドウトリートメント。優雅で優しい雰囲気のインテリアには最適です。

ロールスクリーン



1枚のスクリーンを上部のロールに巻き上げたり降ろしたりするウインドウトリートメント。すっきりした印象が特徴で、インテリアティストを選ばず使えます。

プリーツスクリーン



蛇腹状に折りたたんだスクリーンを上下に操作することで開閉するウインドウトリートメント。プリーツが作り出す水平のラインも特徴的です。

パネルスクリーン



複数のパネル状のスクリーンをレールに吊るし、障子やふすまのように左右にスライドさせて開閉するウインドウトリートメント。出入りの多い掃き出し窓にお勧めです。

インテリアブラインド



スラットと呼ばれるはねが水平方向に組み込まれたウインドウトリートメント。全体を上下に開閉できるほか、スラット自体の傾きを調整することができます。

バーチカルブラインド



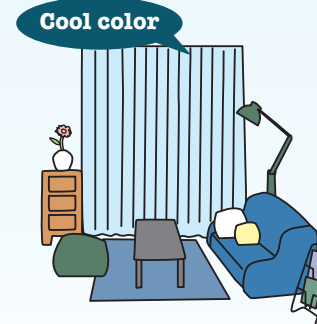
細長いスクリーン（ルーバー）を縦に並べたウインドウトリートメント。開口部の大きな窓に適しています。また、縦のラインが強調され、空間を広く見せる効果もあります。

2. 色の特徴と効果

インテリアにおいて大切な要素のひとつ、色。赤を見ると「情熱的」「熱い」と感じたり、青を見るとリラックスして落ち着いたり、色にはそれぞれ異なる「力」があり、私たちは普段の生活の中でも、それぞれの色に異なる印象を持ち、知らず知らずのうちに心身に影響を受けています。快適で素敵なインテリアづくりのために、色の性質や心理的・物理的效果を知っておきましょう。

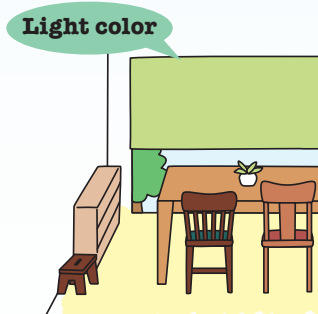
暖色 (Warm color) と 寒色 (Cool color)

暖色 (Warm color) は赤やオレンジ、黄色などのあたたかみのある色、反対に寒色 (Cool color) は青や緑などの涼しげな色のこと。見た目だけでなく、暖色系の部屋はぬくもりを感じ、寒色系の部屋は気持ちを落ち着かせてくれる効果があります。また、暖色は「進出色」とも呼ばれ、前に向かってくる印象がある一方、寒色は「後退色」といって後ろに下がって見えます。



淡色 (Light color) と 濃色 (Dark color)

白と黒では黒の方が重く感じられるように、色には重さ感があります。明るく淡い色であるほど軽やかに見え、暗く濃い色であるほど重々しく見えるというわけです。軽やかにカジュアルに見せたいのか、それとも重厚感のある部屋にしたいのか、作りたいインテリアの印象に応じて使い分けすることが大切です。ちなみにインテリアでは一般的に天井に向かうほど淡い色、床に向かうほど濃い色を用いるのがセオリー。



インテリアコーディネートの実例から学ぼう!!

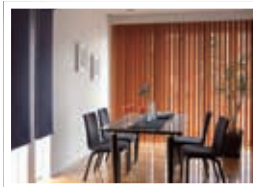
参考事例① 部屋を広く見せるには?

「後退色」と呼ばれる青や緑、紫などは、文字通り後ろに下がって見えます。この性質を利用して部屋の色使いを寒色系にすると、狭い部屋でも広く見せることができます。ただし、鮮やかすぎたり、濃すぎたりする色は、圧迫感が出てかえって部屋が狭く感じられるので注意しましょう。



参考事例② リッチな印象にまとめたいときは?

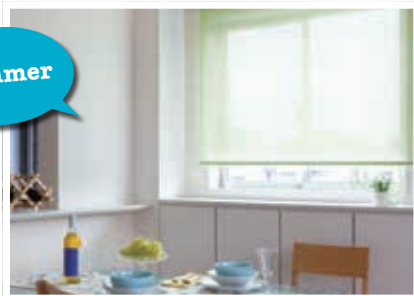
高級感のあるリッチな印象にまとめたいときは濃色のコーディネートがおすすめです。やや狭く見えるので、プライベート感を出すのにもぴったりです。広さも確保したい場合は、壁などに白い部分を残すようにすると良いでしょう。



参考事例③ 季節に合わせて模様替え

色の性質や効果を利用して季節感を演出する模様替えはいかがでしょうか? シンプルなロールスクリーンには、部品はそのままスクリーンだけを交換できる機能があります。夏場は寒色や透け感のあるスクリーン、冬には厚手で重厚感や落ち着きのあるスクリーンに替えるだけで季節に合わせたお部屋のイメージチェンジが簡単にできます。

Summer



Winter



ショールームで実際の製品に触れてみよう!!

東京ショールーム



開館時間	10:00 ~ 17:30
休館日	土・日曜、祝祭日、夏期、年末年始
住所	トーソー株式会社 本社1階 〒104-0033 東京都中央区 新川1-4-9
TEL	03-3552-1255
FAX	03-3552-1423

●アクセス

地下鉄東西線・日比谷線「茅場町」駅 3番・1番出口より徒歩5分

●ショールームの行き方

茅場町駅3番出口を、階段を下りたらそのまま直進し、霊岸橋を渡ります。ホテルヴィラフォンテーヌのある「新川1丁目」の交差点を、信号を渡らずに右折します。次の「霊岸島」の交差点の手前、右手にトーソーショールームがございます。

大阪ショールーム



開館時間	10:00 ~ 17:30
休館日	土・日曜、祝祭日、夏期、年末年始
住所	トーソー株式会社 大阪支店 〒545-6026 大阪府大阪市 阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 あべのハルカス26F
TEL	06-6628-6991

●アクセス

近鉄「大阪阿部野橋」駅 西改札・JR「天王寺」駅 中央改札・地下鉄 御堂筋線「天王寺」駅 西改札・地下鉄 谷町線「天王寺」駅 南西/南東改札・阪堺電軌 上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ

●ショールームの行き方

あべのハルカス内B1Fのオフィスエントランスが入口となります。シャトルエレベーターで17Fオフィスロビーまでお越しください。17Fにて「35-25」のサインがある「オフィス用エレベーター」にお乗換えください。26Fにトーソー大阪ショールームがございます。

4月

CO₂排出量を“見える化”するカーボンフット
プリントにて新たに「ロールスクリーン」認証取得

当社の主力製品であるカーテンレール、アルミ製横型ブラインドに続き、ロールスクリーンにおいてもカーボンフットプリント(CFP※)認証を取得しました。

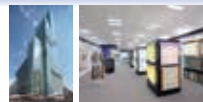
※CFP：製品のライフサイクル全体を通じて排出される温室効果ガスをCO₂に換算して製品やサービスに表示すること。



8月

大阪ショールームが
「あべのハルカス」26階に移転OPEN

3月に大阪市阿倍野区に開業した超高層ビル「あべのハルカス」26階に大阪ショールームを移転しました。西日本エリアへの窓周り製品の情報発信拠点として活用していくことで、販売拡大に繋がっていき考えています。



10月

「第41回国際福祉機器展H.C.R.2014」へ
フジホーム株式会社が出展

世界の福祉機器を一堂に集めたアジア最大の福祉機器展「第41回国際福祉機器展H.C.R.2014」へ当社グループ企業で介護関連用品の開発・販売をおこなっているフジホーム株式会社が出展しました。



8月

DIY産業向け展示会「JAPAN DIY
HOMECENTER SHOW 2014」へ出展

幕張メッセにて開催された国内外のDIY・ホームセンター関連商品を一堂に展示し、業界の活性化を推進する総合展示会「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2014」に出展しました。



12月

野村IR(株)主催
「個人投資家フェア2014」に出展

東京国際フォーラムで開催された「個人投資家フェア2014」(主催：野村インベスター・リレーションズ株式会社)に出展しました。企業価値の向上を目指し、今後も積極的なIR活動をおこなってまいります。



2014年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2015年

1月

2月

3月

5月

新製品展示会「トーソーウインドウ
ファッションフェア2014」を開催

6月発売の新製品を中心としたインテリア業界関係者向けの新製品展示会「トーソーウインドウファッションフェア2014」を全国30ヶ所で開催しました。また、同時に開催したインテリアセミナーでは『インテリアとしてのウォールデコレーション～センスよく壁を飾るテクニック～』をテーマに、実践的なヒントやテクニックなどを紹介しました。



8月

「日経IRフェア2014」へ出展

東京ビッグサイトにて開催された個人投資家向けIRイベント「日経IRフェア2014」(主催：日本経済新聞社)に出展しました。当社は展示ブース内で事業内容や中期展望などの説明をおこないました。



10月

カーテンメーカーの合同発表会
「with Curtains 2014」を開催

日本を代表するカーテンメーカー 9社の新作ファブリックスを紹介する当社主催の合同発表会「with Curtains 2014」を開催しました。カーテンレールのトップメーカーとして、これからもカーテンとともにインテリアを楽しむ文化をもっと日本に広めていきたいと考えています。



10月

「インテリアトレンドショー第33回
JAPANTEX2014」へ出展

一般社団法人日本インテリアファブリックス協会の主催により毎年東京ビッグサイトにて開催される、インテリア業界の最大展示会「インテリアトレンドショー第33回JAPANTEX2014」に出展しました。



2月

「R+T2015 (国際シャッター・ブラインド・門扉専門
見本市)」へTOSO EUROPE S.A.S.が出展

シャッター、ドア、窓装飾品などの建築設備を一堂に集めて3年に1回ドイツのシュトゥットガルトにて開催される業界最大の展示会「R+T2015 (国際シャッター・ブラインド・門扉専門見本市)」にフランスの当社グループ企業TOSO EUROPE S.A.S.が前回(2012年)に続いて出展しました。



株主優待

当社では、株主様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、株主数の増加を図ることを目的に株主優待制度を設けています。

株主優待割当基準日 3月末日

ギフトカタログに記載された旬の食材や生活用品などの中から、お好みの品物を1点お選びいただけます。

また、環境保全活動の一環としてインドネシア共和国における植林活動への寄付も設けています。

3,000円 相当品



1,000円 相当品



※対象株主様：毎年3月末日現在の株主名簿に記載された1単元（100株）以上保有の株主様を対象といたします。

なお、2015年3月末日を割当基準日とする株主優待品のお申し込みは、2015年7月1日より9月末日とさせていただきますのでご了承くださいませようお願いいたします。

株主配当

配当方針

当社は、上場企業として株主の皆様への利益還元は重要な責務であり、安定的な配当の継続を重視しつつ、業績および今後の設備投資計画などを勘案して利益配分をおこないたいと考えており、2015年3月期の期末配当金につきましても前期同様に5円とさせていただきます。

今後とも収益力向上と財務体質の強化を図り、利益還元に努めてまいりますので、株主の皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1株あたり配当金の推移

	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期
中間配当金	5円	5円	5円
期末配当金	5円	5円	5円
合計（年間）	10円	10円	10円

インドネシア共和国における植林活動へ455,000円を寄付

2010年度（2011年3月期）より、株主優待制度に当社子会社の所在地であるインドネシア共和国における「植林活動への寄付」を設けております。

お申し込みいただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。株主優待制度にお申し込みいただかなかった方々の優待相当金額と合わせて、当期は合計455,000円を寄付させていただきました。

今後も株主の皆様とともに環境保全活動に努めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

インドネシア共和国における植林活動実績
累計本数 10,000本（2015年3月末日現在）

※株主の皆様による寄付および当社の植林活動を含めた実績です。



※連結財務諸表の数値は百万円以下を切り捨てて表示しています
(単位：百万円)

連結貸借対照表

POINT 1 資産の部 変動要因

資産合計は前期末と比較して1,149百万円増加し、21,760百万円となりました。

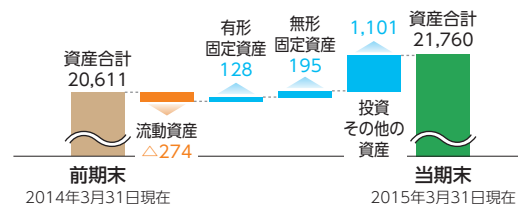
●流動資産は274百万円減少しました。

要因 現金及び預金は増加したものの、受取手形及び売掛金、商品及び製品等が減少

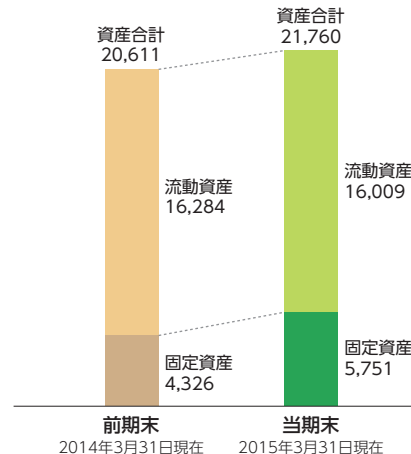
●固定資産は1,424百万円増加しました。

要因 退職給付に関する会計基準等を適用した結果、退職給付に係る資産の発生等により増加

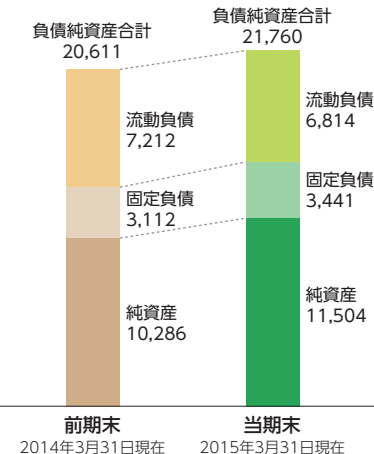
流動比率は、234.9%と高水準を維持しています。



資産の部



負債・純資産の部



POINT 2 負債・純資産の部 変動要因

負債合計は前期末と比較して68百万円減少し、10,255百万円となりました。

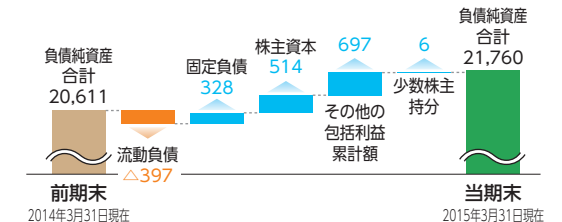
●流動負債は397百万円減少しました。

要因 未払金、有利子負債の減少など

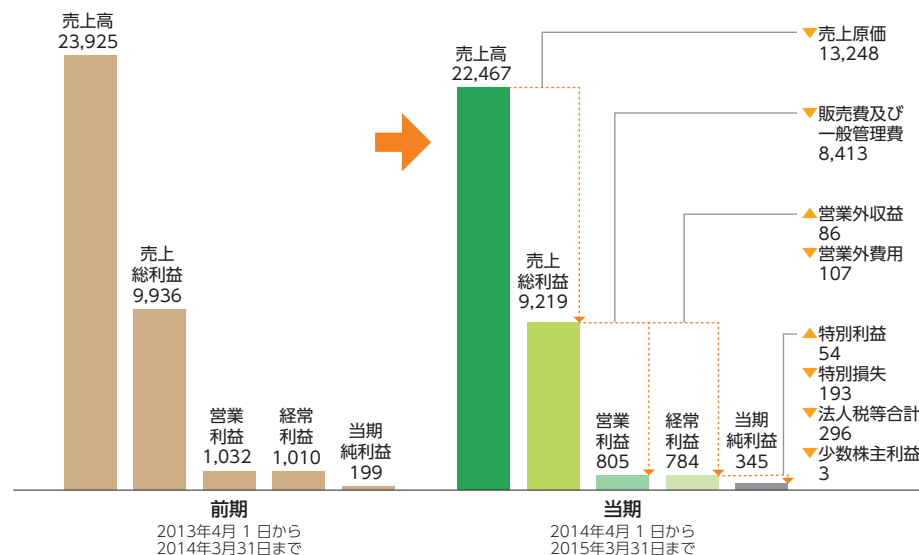
●固定負債は328百万円増加しました。

要因 厚生年金基金解散損失引当金の発生など

自己資本比率は、前期末と比較して3ポイント上昇し、52.7%となりました。



連結損益計算書



POINT 3 営業利益 変動要因

営業利益は前期比22.0%減の805百万円となりました。

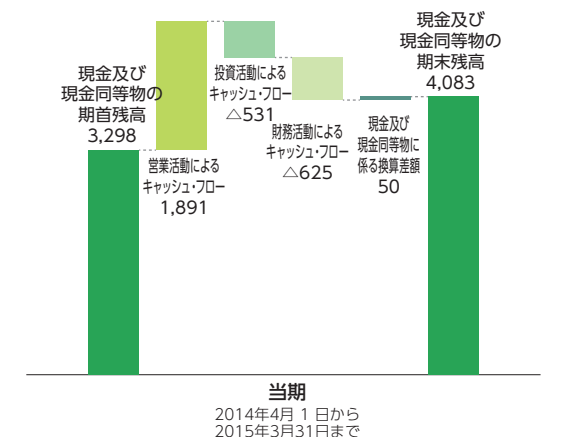
要因 物流費用の減少・人件費の抑制により固定費は減少したものの、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減などが影響し減少

POINT 4 当期純利益 変動要因

当期純利益は前期比73.2%増の345百万円となりました。

要因 特別損失として厚生年金基金解散損失引当金繰上額の計上があったものの、前期の特別損失を下回ったことに加え特別利益として事業譲渡益・投資有価証券売却益等が計上され増加

連結キャッシュ・フロー計算書



詳細な情報は
こちら

TOSO IR資料

検索

会社概要 (2015年3月31日現在)

会 社 名 トーソー株式会社
英 文 社 名 TOSO CO.,LTD.
本 社 所 在 地 〒104-0033
東京都中央区新川一丁目4番9号

電 話 03(3552)1211(代)

設 立 1949年9月

資 本 金 11億7,000万円

主な事業内容 インテリア製品の開発、製造、販売
国土交通大臣許可内装仕上工事業(般-23)第16989号
ISO9001認証取得:JQA-QM5920製造本部/商品開発本部/品質保証部
ISO14001認証取得:JQA-EM2416つくば事業場/北海道事業場

従 業 員 数 連結931名 単体552名

役 員 (2015年6月25日現在)

《取締役・監査役》

代表取締役社長	大 槻 保 人
取締役	前 川 圭 二
取締役	結 束 正
取締役	庄 中 基 秋
取締役	渡 辺 文 生
取締役	林 淳 之
取締役	久保田 英 司
社外取締役	加 瀬 兼 司
常勤監査役	森 兼 康 博
監査役	山 井 潤 一
監査役	久 保 英 幸
監査役	江 角 英 樹

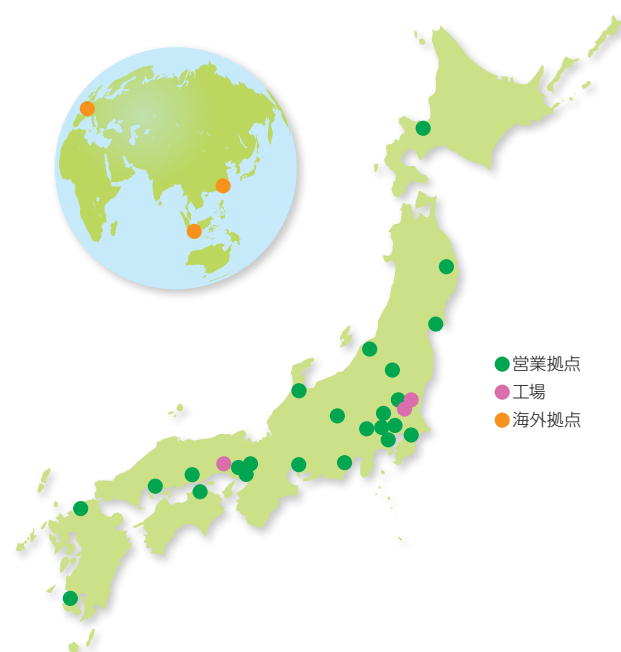
(注) 監査役久保英幸氏および監査役江角英樹氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

《執行役員》

執行役員	八重島 真 人
執行役員	本 多 敏 光
執行役員	伊 藤 健 一

事業拠点一覧

営業拠点	札幌支店、仙台支店、さいたま支店、 東京支店、横浜支店、名古屋支店、大阪支店、 広島支店、福岡支店 営業所15ヶ所
国内工場	つくば工場(茨城県)、水海道工場(茨城県)、 兵庫工場(兵庫県)
物流拠点	流通センター(茨城県)、 流通センター(兵庫県)、札幌配送センター、 福岡配送センター
ショールーム	トーソープラザ (東京ショールーム、大阪ショールーム)
連結子会社	サイレントグリス株式会社 トーソーサービス株式会社 フジホーム株式会社 トーソー流通サービス株式会社 P.T.トーソー・インダストリー・インドネシア 東装窗飾(上海)有限公司 トーソーヨーロッパS.A.S.



株式情報 (2015年3月31日現在)

発行可能株式総数 30,000,000株
発行済株式の総数 11,897,600株
株主数 7,262名

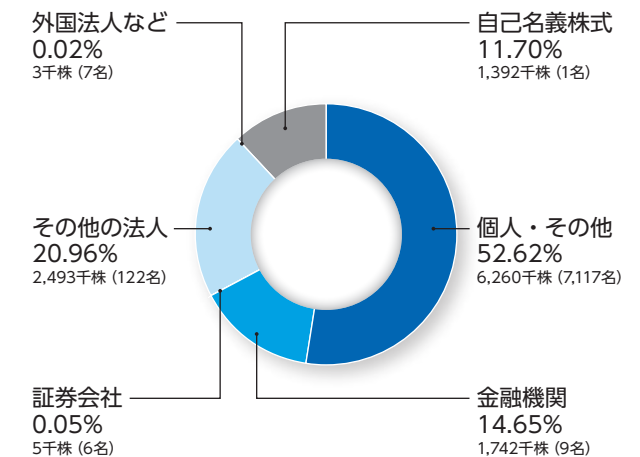
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大槻 保人	1,422	11.95
トーソー取引先持株会	552	4.64
トーソー社員持株会	517	4.34
株式会社みずほ銀行	458	3.85
十和運送株式会社	354	2.98
株式会社三菱東京UFJ銀行	338	2.84
株式会社東京都市銀行	216	1.82
株式会社常陽銀行	215	1.80
第一生命保険株式会社	208	1.74
大槻 秀人	205	1.72

(注1) 持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。

(注2) 当社は自己株式1,392千株を保有しております。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所市場第二部
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
ホームページアドレス	http://www.toso.co.jp
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324（フリーダイヤル） 取次事務はみずほ信託銀行株式会社（トラストラウンジを除く）、株式会社みずほ銀行、みずほ証券株式会社（カスタマープラザを除く）の各本店および営業所でおこなっています。
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031（フリーダイヤル）

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告をおこなう際には、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいています。確定申告をされる株主様は大切に保管してください。

（表紙写真）
ロールスクリーン
「マイテックループ(TR-2203)」

トソー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号

<http://www.toso.co.jp>

証券コード：5956



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。